

# 和寒町長選挙

## 伊藤昭宣氏 無投票再選



坂本選管委員長より当選証書が付与

任期満了に伴う和寒町長選挙が1月12日に告示され、同日午後5時に立候補届け出が締め切られた結果、無所属で現職の伊藤昭宣氏（63歳）が無投票当選を果たしました。

伊藤氏は、昭和21年に和寒町で生まれ、士別商業高等学校を卒業後、昭和40年に役場に奉職され、社会教育課長兼図書館長、町立和寒病院事務長を経て、平成18年の町

長選挙に立起して初当選。

今回2期目の町政を担うことになりました。



街頭演説を行う伊藤昭宣氏

町長就任のごあいさつ

和寒町長 伊藤 昭宣



この度、任期満了によりまず和寒町長選挙に立候補いたしましたところ、町民の皆さまの力強いご支援と身に余るご厚情をいただき、無投票当選の榮に浴し引き続き町政の重責を担うこととなりました。

私は、立候補に際し政策の柱として

1. 活気みなぎる産業のまち

2. 快適に暮らせる思いやりのまち

3. 活力ある教育、文化、スポーツのまち

を掲げこれらの実行、実現のため最大限の努力をする決意であります。

地方自治体を取り巻く環境は、経済景気の低迷、雇用や環境など諸問題が山積し、財政的にも厳しい状況にあります。皆さまの期待と信頼に応えるべく専心努力をし、自治基本条例に基づく「協働のまちづくり」をはじめ諸課題に全力で取り組み、明るくいいきいと安全、安心して暮らすことのできる、元氣な和寒町実現のため、町民の皆さまとともに堅実に歩んでまいりますので、これまでにご増し申し上げ就任のご挨拶といたします。